

豊成小学校移転準備検討委員会ニュース

平成21年9月 第8号 豊成小学校移転準備検討委員会事務局

平成24年4月の豊成小学校移転に向け、平成21年8月4日(火)午後7時より豊成小学校3階音楽室において、「第8回豊成小学校移転準備検討委員会」が開催されました。

委員8名、事務局職員13名(教育委員会職員12名、建築営繕課職員1名)、帯広土木現業所職員3名、移転改築に係る実施設計業者5名の29名が出席しました。議事に先立ち、第7回委員会の内容について確認を行い、その後、検討事項等について協議を行いました。



機関庫の川の活用について

機関庫の川の整備計画について、帯広土木現業所より説明をいただきました。

「ふるさとの川整備事業」として国土交通省より認定を受けた事業で、整備計画区間は道道帯広の森公園線から市道川西・5号線の間です。計画区間を6つに分け、区間ごとに整備基本方針を立てています。豊成小学校移転用地付近は「新市街地区間(1)」として、4つの基本方針に基づき整備を行っていきます。

新市街地区間(1)・・・小学校や高等学校に隣接した新しい住宅形成区間

<基本方針>

- 良好な既存の自然環境の保全・創出を図る
- 良好な河川景観の形成に配慮した緑の創出を図る
- 親水性に配慮した水辺の創出を図る
- 教育施設予定地等との一体的な利用に配慮した場の創出を図る



<委員からの意見・要望など>

・移転時まで、どんな整備をする予定なの？

(土木現業所)こちらからの一方的な提案ではなく、現在の自然環境を保全しながら、どういう活用をしていきたいか、どういう整備をしてほしいか、みなさんからご意見を寄せていただき、検討していきたいと考えています。

・子ども達の学習の場として活用できるように、教育委員会と土木現業所と連携を図って進めてもらいたい。

(市教委)地域の方も参加している「機関庫の川整備協議会」が過日開催され、市教委事務局も参加させていただきました。今後も土木現業所や同協議会と意見交換を図りながら進めていきます。

・整備内容について、土木現業所も含めた話し合いの場を設けてほしい。

(市教委)意見のとりまとめ方法や、土木現業所も含めた意見交換の場の開催について検討していきます。また、委員会開催日程の前倒しについても検討します。

体育館・プールの複層化について

施設の複層化について、湿気対策への懸念や、複層で建設した光南小学校の2階体育館で湿気を感じるなどのご意見をいただいております。新豊成小学校ではプールから体育館への階段を別棟に設けるなど、湿気が2階に行きにくいように工夫した設計としたほか、光南小学校では湿気を含んだ空気がプールへ戻るよう、プール更衣室の扉の開閉口を工夫するなどの対策を行いました。

また、光南小学校と他校との比較検証を行うにあたり、湿気の生じやすい温暖期である7月を選び、光南小学校と市内小学校2校で室温・湿度を計測しました。

その結果、計測実施校2校では温度・湿度共に天候の影響を受けやすいのに対し、光南小学校では、温度・湿度共に概ね一定で推移しており、温度は計測実施校より高い2.7度前後、湿度は計測実施校より低い5.0%前後で推移しており、湿気対策の効果が表れています。



<委員からの意見・要望など>

・プールの一般への開放期間は？また、開放時の管理はどうするの？

通年開放を予定していますが、機器点検等で冬季の2ヶ月程度は閉鎖する予定です。管理方法については、業者委託を含めて今後検討していきます。

裏面へ続きます

エコスクールの取組みについて

新しい学校施設のエコスクールに関する設備等について事務局より説明がありました。

エコスクールの事業タイプと新豊成小学校で設置を想定する設備等

エコスクール事業タイプ	新豊成小学校で設置を想定する設備等	備考
太陽光発電型		
屋上・屋根等への太陽電池の設置	太陽光発電装置の設置	校舎屋上部
太陽熱利用型		
屋上等への太陽集熱器設置と暖房・給湯への利用	-	
その他新エネルギー活用型		
地中熱の利用	ヒートポンプによる地中熱を利用した冷暖房	コンピューター室、図書室
その他	ペレットストーブの設置	P T A室、地域ボランティア室等
-	大気熱利用による給湯（エコキュート）	保健室等
省エネルギー・省資源型		
断熱化	複層ガラス、外断熱仕様	
日除け	庇・バルコニー設置	
省エネ型設備	省エネ型照明器具等	H f 蛍光灯照明、L E D 照明の活用等
雨水利用	雨水の中水利用	グラウンド散水等に活用
自然共生型		
屋外緑化	校庭の一部芝生化、ピオトープ	ピオトープ：機関庫の川の活用
木材利用型		
地域材等利用	木質内装仕上げ	フローリング床、腰壁等
その他		
自然採光 トップライト等の利用	廊下・ホールへのトップライト設置	
自然換気 吹き抜け等の利用	吹き抜けを利用した自然換気	

教育環境としての活用

太陽光パネルによる発電量や中水（雨水）の利用状況等が表示されるパネルを設置するなど、環境教育への活用を図ります。

< 委員からの意見・要望など >

- ・学校開放エリアの暖房は、職員室だけではなく、開放エリアでも操作出来るようにしてほしい。今後、設計に反映させる方向で検討します。

実施設計における校舎施設等について



現在、進めている実施設計についてお知らせします。

特別支援学級について

特別支援学級については、知的、情緒、肢体不自由児学級を設置する予定です。その中で、肢体不自由児学級は、現在設置している小学校の視察を行ったほか、保護者や肢体不自由児学級担当教員などの意見を参考に、設計を進めています。

教材設備等について

市内小学校の教員で構成する専門部会を7月24日に開催し、特別教室等の設備や備品の配置などについて、意見・要望を伺いました。いただいた意見・要望を参考に、設計を進めています。

児童保育センター（学童）との接続について

これまで、市こども未来部、学童関係者、学校との間で渡

り廊下による施設の接続について協議をすすめてきましたが、7月13日に最終的な判断に向けた意見交換を行い、学童の保護者及び指導員よりご意見を伺いました。

施設接続に関する主なご意見

子どもの情緒の安定を図るためには、学校からの距離や時間が重要になるので、接続しないしてほしい。管理面で学校にも負担をかけてしまう。放課後の活動のためだけに接続するのは疑問を感じる。渡り廊下は、災害時の避難経路としては有効であると思うが、それ以外は必要性を感じない。

いただいたご意見をふまえ、こども未来部と協議のうえ、渡り廊下での接続はしないという決定をさせていただき、7月29日に学童関係者にお伝えしました。

第9回委員会のお知らせ

平成21年10月下旬頃に豊成小学校での開催を予定しています。

検討事項等は

学校施設の実実施設計の進捗状況について

などを予定しています。

ご意見・ご要望は教育委員会・学校までお寄せください。

委員会ニュースは、市のホームページにも掲載します。



連絡先

帯広市教育委員会企画総務課総務係
電話 0155-65-4201（直通）
豊成小学校
電話 0155-48-2558